COMPASS GROUP

企業行動規範

コンパスの姿勢





私たちの枠組み

私たちのビジョンと価値観

私たちのビジョンは、優れた人材、優れたサービス、優れた成果で、世界トップクラスのコントラクトフードサービスおよびサポートサービス会社になることです。

私たちの企業行動規範は、企業として共通する信念を表しています。私たちの行動すべてにおいて、安全、誠実さ、尊重を約束することを含みます。

私たちの企業行動規範

私たちの行動規範は、私たちの高い倫理観とコミットメントを守ることをサポートします。この行動規範は、私たちがグローバルにビジネスを展開する方法と、私たちが互いにどのように関わり、接するべきかという原則、基準、期待を定めています。

グループのポリシー

グループポリシーは、私たちが活動するあらゆる場所で、私たちの信念と行動規範の定着を支援するために期待される最低限の要件と行動を定めたものです。この方針は必須であり、各地域の方針と実践の基礎となるものです。



ドミニク・ブレイクモアからのメッセージ

コンパスグループは、フードサービスのグローバルリーダーとして、社員、お客様、株主、地球、そして私たちが奉仕する地域社会のために、常に正しいことを行うよう努力しています。

これを実現するために、私たちはグローバルな事業を通じて強力なガバナンスと高い倫理基準を維持し、誠実にビジネスを行い、安全性に妥協することなく、親切に敬意をもって他者に接することをお約束しています。

グループの成功と将来の成長は、全員がこれらのコミットメントを守ることにかかっています。なぜなら、コンパスでの役割が何であれ、私たちの行動や振る舞いが、私たちの評価に影響し、ステークホルダーの私たちへの信頼に影響する可能性があるからです。

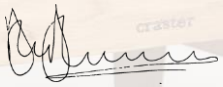
当社の企業行動規範は、当社がどのような企業であるかを反映し、コンパスと共に、あるいはコンパスのために、あるいはコンパスを代表して働くすべての人が、常に正しいことを行うための明確な道筋を示しています。

私たちは皆、Compass Group PLC の取締役会およびグループ執行委員会によって承認された本企業行動規範に規定された原則、基準、行動を理解し、遵守し、定着させるという共通の責任を負っています。

この企業行動規範が守られていないと感じたら、上司に相談するか、内部通報制度「Speak Up」を通じて報告をしてください。

現在、そして将来にわたって、毎日、あらゆる場所で行動企業の行動規範を実践するために、あなたの役割を担ってくださる皆さんに感謝します。

私たちは共に、安全、誠実さ、尊敬をすべての行動の中心に据えることができます。それが Compass の姿勢です。



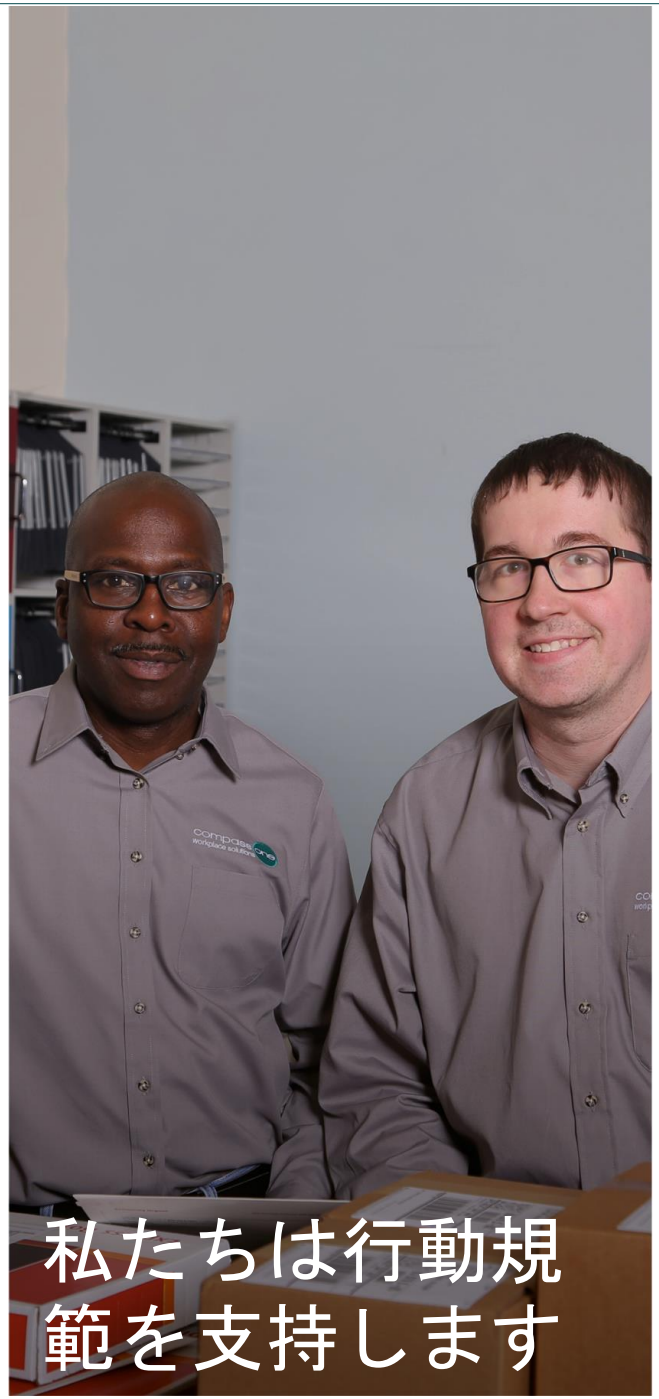
ドミニク・ブレイクモア
コンパスグループ PLC　最高経営責任者

“私たちの企業行動規範は、私たち自身を反映し、コンパスのために、あるいはコンパスを代表して働くすべての人に、常に正しいことを行うための明確な道を示しています”

この企業行動規範は、随時改正される可能性があります。本企業行動規範の最新版は、コンパスのホームページから入手できます。

Internal


私は行動規範を信じます


私たちは行動規範を支持します


私たちは価値観と共存します

コンパスの企業行動規範とは

コンパスグループ（以下「コンパス」/「私たち」/「当社」）の企業行動規範は、コンパスで働く、またはコンパスを代表して働くすべての人に期待する最低限の基準と行動を定めています。この企業行動規範は、疑問が生じたときや、正しい行動指針が不明確な状況において、私たちを導いてくれるものです。私たちのために働き、パートナーとなり、投資してくれる人たちとの間に相互の信頼と信用を築くことは、私たちが継続的に成功するための鍵です、

私たち一人ひとりが、プロフェッショナルとして、責任を持って、この行動規範に定められた基準や原則に従って行動することが重要です。この行動規範に従うことで、私たちはお互いを守り、誠実さと強力なガバナンスに対する会社の評判を守ることができます。

企業行動規範は誰に適用されるのか

この企業行動規範は、コンパスで働く、またはコンパスを代表して働く すべての人に適用されます。

そのため、従うべき規則や原則を理解することが重要です。

この企業行動規範と関連するグループポリシーの内容を読み、正しく理解することは、あなたの責任です。この行動規範の中で理解できないこと、わからないこと、理解できないがあれば、上司に相談してください。請負業者、仲介業者、代理人、ジョイント・ベンチャー・パートナー、および当社が投資する企業は、この企業行動規範を遵守することが期待されています。当社のサプライヤーも、この企業行動規範の基準と原則を満たし、グローバルサプライヤー行動規範を遵守することが期待されています。



ビジョン＆価値観

私たちのビジョンと価値観は、コンパスの精神と私たちが目指すものを言葉にしています。これらは、社員の意思決定と行動を支え、私たちが提供するサービスをお客様が体験することで証明され、私たちのパフォーマンスを牽引し、長期にわたる持続的な成長をさらに可能にします。

私たちの価値観は、企業として共通する信念を表し、私たちの行動の指針となるものです。

公平、信頼、誠実さ

私たちは、最高の倫理観とプロフェッショナルな基準を設定します。私たちは、すべての関係が誠実さ、尊敬、公平性、そして公平な対話と透明性へのコミットメントに基づくことを望んでいます。

品質への情熱

私たちは、優れた料理とサービスを提供することに情熱を傾け、それを達成することに誇りを持ちます。私たちは、成功を再現し、失敗から学び、市場を改善しリードするためのアイデア、革新、実践を開発することを目指します。

チームワークで勝つ

私たちは、個人のオーナーシップを尊重しながらも、チームワークを大切にしています。私たちは、すべての従業員の専門知識、個性、貢献を尊重し、共通の目標を達成するために、互いに協力し合い、優れた実践を容易に共有します。

責任

私たちは、個人として、またグループとして、自分の行動に責任を持ちます。毎日、どこでも、私たちはお客様、私たちが働く地域社会、そして私たちが暮らす世界の健康と幸福に積極的に貢献することを目指します。

安全に「できる」の姿勢

私たちは、直面する機会や課題に対して、前向きで、商業的な意識を持った「できる人」としてのアプローチをとります。

Internal



5 つの黄金ルール

私たちの 5 つの黄金ルールは、企業行動規範を要約したものであり、私たちの主要な戦略的優先事項である「人材」「業績」「目的」に戦略的かつ規律正しく焦点を当てるための背景となります。

1. 「健康」「安全」は私たちの最優先事項です。–必ずあなた自身の最優先事項としてください。
2. 汚職、贈収賄、反競争的行動、詐欺行為など、違法行為または非倫理的行為はいかなるものも厳禁です。
3. お互いに親切にすること。同僚には、公平に、尊敬と尊厳をもって接します。
4. クライアント様、お客様、お取引先様、同僚に対し、常にプロ意識を持って、礼儀正しく誠実に、隠し立てをすることなく接します。
5. 倫理観を持って行動する。コンパスグループの名前を傷つけるようなことはしません。

企業行動規範を守る - あなたに求められていること

私たちの言動は、常に私たちの価値観を反映し、ビジネスの進め方や顧客、投資家、ビジネスパートナーとの関わり方において、最高の倫理基準を示す必要があります。

この企業行動規範は、正しいことを行うために、原則に基づくガイダンスと期待される基準や行動を提供します。

私たちの誓いは次の通りです、

- この企業行動規範に定められた基準、原則、約束を守り、日々の業務に浸透させる。

- 適用されるコンプライアンス要件を確実に遵守するため、すべてのプロセスおよび手順を遵守する。

- 従業員や同僚が本行動規範の期待に応えるために必要な情報、トレーニング、ツールにアクセスし、安全で尊重され、包括的な職場を育成する。

すべての従業員とビジネスパートナーは、適用される法律と規制を遵守しなければなりません。この企業行動規範、グループまたはローカルの方針と適用される法律や規制の要件に違いがある場合、より厳しい方を適用しなければなりません。

請負業者、代理人、コンサルタント、サプライヤー、顧客、その他、当行動規範に抵触する商習慣を持つ第三者と関わってはいけません。コンパスを代表して第三者に業務を依頼する場合は、常に法務チームに相談し、価値観や原則が一致し、リスクが適切に評価されるように、合理的なデューデリジェンスを行う責任があります。

適用される法律に違反している、またはこの企業行動規範と一致していないことが判明した場合、解雇を含む懲戒処分の対象となる可能性があります。



当社の倫理的意思決定モデル

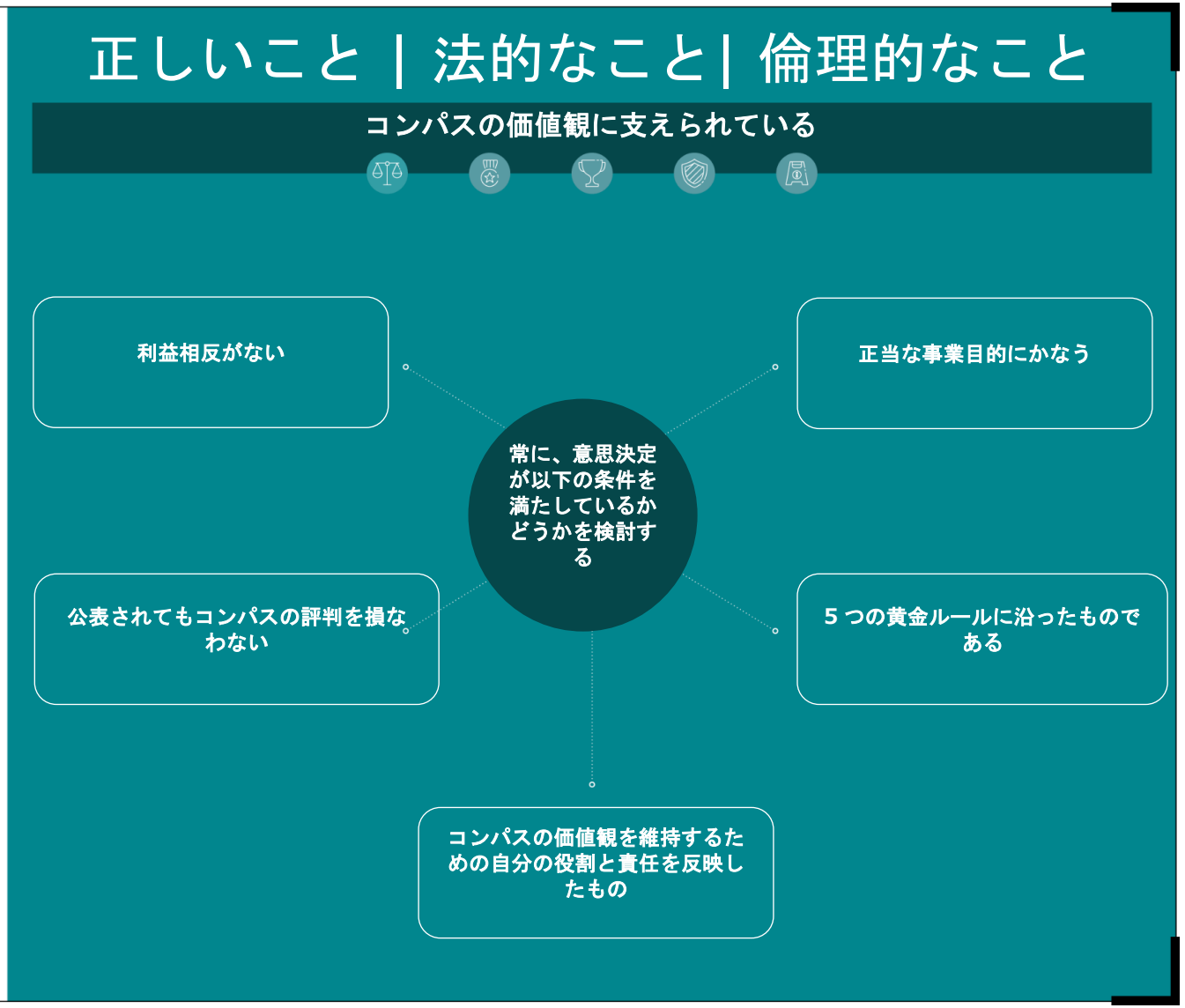
当社の倫理的意思決定モデルを使用することは、正しい選択をするのに役立ちます。それは、「何ができるか」ではなく、「何をすべきか」を判断するのに役立ちます。正しいことをするためには、私たちが直面する状況によって常に情報を得る必要があり、法律で要求される以上のことをする必要がある場合もあります。

ある法域で合法または文化的に許容されることであっても、他の法域で必ずしも合法とは限りません。指針となる原則は、常に次のとおりです。

- 利害の対立がないこと。
- 正当な事業目的に合致していること。
- コンパスの価値観を維持するための自分の役割と責任を反映したものであること。
- 公表してもコンパスの評判を損なわないこと。
- この企業行動規範と「5 つの黄金ルール」に沿っていること。

これらの質問に対して「いいえ」と答えた場合は、一旦立ち止まって再考し、上司、法務担当者、またはグループ倫理・経営担当者に助言を求める必要があります。

助言を求めることは、弱さではなく、強さの証しです



コンパスの姿勢



サステナビリティ

国際的なフードサービス事業のリーディングカンパニーとして、私たちは次のことに重点を置いています。世界的なフードシステム、環境、地域社会に対して最大のプラスの影響を与えることができる場所に焦点を当てています。私たちの日々のビジネスに影響を与え、影響を受けるグローバル、国、地域レベルのさまざまなステークホルダーを巻き込むことです。私たちは、サステナビリティ戦略を国連の「持続可能な開発目標」と整合させています、 私たちが最も影響を与えることができる分野に焦点を当てます。
私たちは、 持続可能な方法で事業を行い、 積極的に負の影響を最小化する努力をします （例えば、温室効果ガスの削減など）。

環境に対するプラスの影響に貢献する機会を最大化するための努力を積極的に行っています。この目的のために、私たちは、立場に関係なく、私たちの管理下にあるすべての領域において、環境に対する責任を促進し、奨励することが重要です。

コンパスは、私たちが生活し働く地域社会の持続可能な発展を継続的に進め、地域社会を支援する機会を促進し、私たちのコミットメントが透明で倫理的であり、私たちの価値観に沿ったものであることを確認することを約束します。

詳細については、当社の環境方針声明および当社ホームページの「サステナビリティ」ページを参照してください。

私たちがすべきこと

- 環境問題に関して、適用されるすべての法律、規制、およびグループの方針、基準、手順を遵守する。環境問題に関連するグループ方針、基準、手順を遵守する。

- 環境を保護し、 事業の影響を最小化する。

- エネルギー効率と二酸化炭素排出量を業務のあらゆる側面で考慮する。

また、可能な限りエネルギーを節約し、二酸化炭素排出量を削減するための措置を講じる。

- 事業活動における食品廃棄物の削減に努め、可能であれば、余剰食品の地域社会での余剰食料の再分配を支援する。

- 不必要な包装を積極的に削減し、持続可能な代替品の導入に努める。使い捨ての製品や化石燃料を使用したプラスチックに代わる持続可能な代替品を導入する。

- 次のことを実施するために必要な情報、トレーニング、ツールを確実に提供する。

責任ある環境活動を実践する。

- 地域社会、少数民族のビジネスや組織を支援し、地域のスキルや能力の開発を支援するよう努める

私たちがしてはいけないこと

- 違法な方法で廃棄物を処理する

- 水を浪費するような活動を行う

- ビジネスパートナーに影響を与え、環境に良い影響を与えるようにする当社の責任を無視する。

- 環境に対するポジティブな影響に貢献する

- 先住民の権利や土地の権利を無視する。

- ビジネス上の意思決定に不適切な影響を与えるために、コミュ ニティの支援を受ける

- 不正確、虚偽、または誤解を招くようなサステナビリティ データまたは情報を公表、承認、または開示する

- グループ承認マニュアル（社内のみ）および／またはグループまたはローカルのポリシーに従った適切な承認なしに、非公開のサステナビリティデータまたは情報を公開、開示、またはリリースする。

人権と現代奴隷制度

私たちは、「弱者」に属すると考えられる人々を含め、事業とグローバルサプライチェーンを通じて、人々の人権と尊厳を尊重します。私たちは、適正で安全な労働条件と個人の安全保障を促進する法律や、現代の奴隷制度を禁止する法律など、適用されるすべての現地法を遵守し、サプライヤーに遵守を求めます。

強制労働や児童労働の禁止、人身売買の禁止、結社の自由や団体交渉の権利を保護する法律などです。団体交渉に参加する権利を保護する法律です。

私たちは、OECD 多国籍企業ガイドライン、国連ビジネスと人権に関する指導原則、国際労働機関（ILO）の中核条約、倫理的貿易イニシアチブの基本労働規範を遵守しています。

私たちは、国連グローバル・コンパクトに署名し、その原則を尊重しています。つまり、世界のどこで仕事をしていても、私たちのために働く人、私たちと共に働く人、そして私たちが共に働く人々やコミュニティの基本的人権と自由を常に尊重し、支持しようとするのです。私たちは、強制労働を許さず、あらゆる形態の現代の奴隷制と人身売買を根絶するために、自らの役割を果たすことを約束します。

私たちは、強制労働を許さず、あらゆる形態の現代奴隷と人身売買を根絶するために、自らの役割を果たすことを約束します。

詳細については、「人権に関する方針」、「現代の奴隷制度と人身売買に関する声明」をご覧ください。

私たちがすべきこと

- 正社員、短期社員、派遣社員など、あらゆる種類の雇用形態に関連し、現地の法的要件を遵守する。
- 人権ポリシーの原則を守り、支持する。
- すべての従業員および／または労働者を、経歴にかかわらず、公正かつ尊厳と尊敬をもって扱います。人種、性別、肌の色、出身地、民族性、宗教、信条、年齢、障害など、その背景はさまざまです、宗教、信条、年齢、障害、性的指向、性別の識別または表現、政治的意見または社会的背景を含みますが、これらに限定されません。
- 従業員が関連する懸念を表明するために、透明で公正かつ機密性の高い手続きを提供する。この手続きにより、従業員は、自分が差別された、ハラスメントを受けた、不当な扱いを受けた、または尊敬や尊厳がないと思われるあらゆる状況について話し合うことができなければなりません。
- 人権尊重の原則を引き続き推進し、当社のサプライチェーン全体で現代奴隷と人身売買のリスクに対する認識をさらに高めるよう努める。
- 先住民の権利または土地の権利を尊重する

私たちがしてはいけないこと

- 強制労働や人身売買を利用、恩恵、または許可する。
- あらゆる形態の児童搾取を利用する、利益を得る、または利用を許可する。
- 使用者負担の原則との整合性を確保するため、国境を越えた移民労働者の採用に関するあらゆる手数料または費用の徴収を支持する。
- 攻撃的、脅迫的、悪意ある、または侮辱的な直接的行動をとること。これには、個人的または集団的であるかどうか、人種、年齢、役割、性別の識別または表現、アイデンティティ、肌の色、宗教、民族、出身国、性的指向、婚姻状況、扶養家族、障害、社会階級または政治的見解に起因するかどうかを問わず、あらゆる形態の性的またはその他の嫌がらせ、またはいじめを含む。
- 人権に関する事件や問題の可能性がある場合、他の誰かが 報告すると思い込んだり、報告する個人的な責任を無視したりする。

雇用とインクルージョン

私たちが暮らす社会を反映するように、私たちは多様な人材を採用し、育成し、一緒に働いています。同僚が自分自身のままでいられるようにサポートし、尊敬することで、インクルーシブな文化を深めることを約束しています。

コンパスは、すべての従業員を公平かつ平等に扱い、そのウェルビーイングを尊重することを約束します。全従業員のインクルージョンとフェアネスを推進します。私たちは あらゆる形態の差別、いじめ、嫌がらせなど ハラスメントに反対します。

私たちは、ビジネスパートナーが雇用や職業に関して、差別を許さないことを期待し、多様性、公平性、包摂の環境を醸成することを期待しています。

コンパスでは、経歴、人種、性別、性自認や表現、アイデンティティ、年齢、性的指向、宗教、民族性、結婚やシビルパートナーシップの有無、妊娠や出産、障がいなど、人々が尊重されていると感じられるように、総合的なアプローチをとります。

詳細は、ダイバーシティ、エクイティ＆インクルージョン・ポリシーとコンパス・コミットメントをご参照ください。

私たちがすべきこと

- 適用されるすべての現地の法律、規制、および労働基準を遵守する。

- 差別なく、公平に、公正に、人々を扱う。

- 倫理的、積極的、安全かつ公正な労働条件を整備し、推進する。

- すべての業務が法的に認められた雇用関係に基づいており、従業員や労働者が雇用条件や福利厚生に関する明確な情報を文書で受け取ることを保証する。

- 雇用、昇進、訓練、異動を含むすべての雇用決定は、労働形態の種類にかかわらず、適性、能力にのみ基づき、現地の関連法を遵守して行う。

- ある文化、背景、考え方には受け入れられるが、他の人には受け入れられない行動を認識し、敏感に反応し、合理的かつ必要に応じてその行動を調整する。

必要な人をサポートするために、必要に応じて適切で
合理的な調整を行う（例：障がいのある人、介護の責任を負う人のための勤務形態の調整など）。

私たちがしてはいけないこと

- 15 歳未満または地域の法定最低年齢のいずれか高い方を採用する。

- ハラスメント、いじめ、差別、敵対的、攻撃的、威圧的、悪意的、侮辱的、または品位を傷つけるようなあらゆる形態の扱い（物理的、言語的、性的、または以下を含むあらゆる有害な行為）を容認する。

- 特定の個人または個人に対して、敵対的、攻撃的、威圧的、悪意的、侮辱的または品位を傷つけるような直接的な行動をとること。これには、個人的に行われたか、集団的に行われたかを問いません。

- 特定の個人または個人に対して、攻撃的、脅迫的、悪意的、侮辱的、または品位を傷つけるような間接的な行動、および/または嫌がらせやいじめと解釈されるような行動をとる。

責任ある調達

私たちは、持続可能で倫理的、社会的に配慮した方法で製品とサービスを調達することを約束します。

可能な限り、私たちのユニットの地元のサプライヤーから食材を調達し、季節の食材や有機野菜を購入し、フェアトレードの取り組みに参加しています。私たちは、責任ある調達に重きを置いています。

私たちが購入し、サービスの提供をサポートするために使用する化学物質やその他の製品は、私たちの従業員や顧客が不必要にリスクにさらされないように、責任を持って調達され、輸送されています。

私たちは、ポジティブな影響を最大化するため、また、サプライチェーンで働く人々を潜在的な虐待や搾取から守るために、サプライチェーンの可視性と透明性の両方を維持することの重要性を認識しています。

私たちは、グローバルなサプライチェーンを通じて、動物福祉の水準に影響を与え、高めることを継続的に追求することを約束します。

サプライヤーとの協働に関する詳細は、当社のグローバルサプライヤー行動企業の企業行動規範、サプライチェーン・インテグリティ・ポリシー・ステートメント、および当社ホームページの責任ある調達のページでご覧いただけます。

私たちがすべきこと

- 調達・購買活動において適用されるすべての法律と規制を遵守する。
- グローバルサプライヤー行動規範の原則をサプライチェーン全体に浸透させ続ける。
- サプライヤーの加入から供給、支払いに至るまで、本規範の指導原則、グループおよび／または地域の方針に従って関係が行われるよう、適切なデューデリジェンスを実施する。
- サプライチェーンにおいてプラスの影響を与えることができる場合は、動物福祉の向上を推進する。
- 可能な限り、サプライヤーの多様性、公平性、包摂を支援する。
- 倫理的なサプライチェーンリスクに関する危険信号に適時対応する

私たちがしてはいけないこと

- サプライヤーとの関わりにおいて、倫理的価値観、基準、行動、品質、安全性を妥協すること
- サプライヤーまたはディストリビューター（または間接的にそのサプライヤー）との取引を継続するために、簡単または便利な選択肢を取る。これは、それが正しいことでない場合、または問題の解決に満足のいく進捗が得られない場合、または本企業の企業行動規範やグローバルサプライヤー行動企業の企業行動規範の不履行がある場合を含みます。

安全衛生



職場の安全衛生

私たちのゼロ・ハーム（危害を起こさないこと）へのコミットメントは、従業員、労働者、顧客、そして私たちが奉仕するコミュニティの健康、安全、ウェルビーイングを最優先とする、思いやりとインクルージョンの文化に由来します。

私たちは、事業活動を通じて、強固な労働安全衛生と品質基準を推進し、ビジネスパートナーにも同じことを求めます。

私たちは、安全衛生のパフォーマンスを継続的に改善するよう努力し、私たちの基準に対するコンプライアンスを定期的に測定して、私たちが最も安全な環境を運営していることを、お客様や私たちと働く他の人々に保証しています。

詳細については、「職場の安全衛生に関する方針書」を参照してください

私たちがすべきこと

- 適用されるすべての法律と規制を遵守し、職場の健康および関連する安全規則と手順に関する関連業界標準を順守する。

- 従業員、顧客、現場のサプライヤー、請負業者への傷害を防ぐよう努める。

- 安全でない作業は直ちに中止する

- グループおよび地域の職場の安全衛生に関する方針、基準、手順に従う。

- 従業員が安全に業務を遂行するために、適切な訓練を受け、適切な個人用保護具を提供されることを確保する。

- 私たちは、訓練を受け、能力があり、医学的に適切な仕事のみを行うようにする。

- 私たちの業務または職務遂行能力に関連する実際の負傷、ヒヤリハット、健康状態、安全でないまたは危険な状態を速やかに報告する。

- すべての重大な事故およびヒヤリハットを調査し、根本原因分析を実施する

- 事故の再発を防止するために、学んだ教訓を同僚と共有する。

- 安全衛生方針を定期的に見直し、法律や規制の要求事項および先進的な慣行を常に反映するようにする。

私たちがしてはいけないこと

- 安全でない行為や危険性を無視する。（他人が安全でない行為や危険な行為を行っているのを目撃した場合、その人になぜそれが安全でないのかを説明し、中止するよう求め、現地の手順に従って問題を改善する必要がある。）

- 薬物、アルコール、その他の物質により、職務や義務を安全に遂行する能力が損なわれている状態で出勤したり、職務に関連する活動を行ったりする。

- 適切な訓練を受けていない、または安全かつ適切な方法で行う能力がないタスクまたは機能を実行する。

- チームメンバーが不適切な状態で仕事を続けること、または安全でない、あるいはルールに反するタスクや機能を実行することを許可する。

- 安全でない、または危険な状況を他の誰かが報告すると思い込む

食品の安全性

当社の第一の関心は、高品質な製品および素材を使用することで最高水準の品質の食品を提供することです。

最善慣行（ベストプラクティス）を保証するため、当社は全事業拠点で実施する共通の運営最低基準と行動ルールを策定しまし た。これらは、健全な科学、規制上の要件、および業界の最善慣行（ベストプラクティス）に基づいています。

詳しくは、当社の「食品安全方針」をご覧ください。

私たちがするべきこと

- 適用されるすべての法律および規制、ならびに会社の食品安全に関するすべての枠組み、方針および手続を遵守すること
- 食品を汚染リスクにさらさない適切かつ衛生的な条件で取り扱い、調理し、保管し、輸送すること
- 食品および原材料は、当社の基準を満たし、信頼できる承認されたサプライヤーからのみ調達されるようにする
- 従業員に対し、安全で衛生的かつコンプライアンスに則った業務を行うために必要な情報、トレーニング、およびツールを提供する
- 食品アレルゲン、不耐性、過敏症に関する情報を顧客に提供する従業員が適切に訓練されていることを確認する。
- 食品安全に関する実際または潜在的な問題を速やかに報告し、汚染のリスクを回避するための措置を即座に講じること
- 食品安全ポリシーを定期的に見直し、法令・規制要件および業界をリードする慣行を常に最新に保つ。

私たちがしてはいけないこと

- 汚染のリスクがある状況に食品をさらす
- 適切な訓練を受けていない、または引き受ける能力がない、あるいは会社の食品安全フレームワーク、方針および手順に準拠していない作業または機能を実行する
- 安全でない、または当社の食品安全の枠組み、方針、手順に準拠していない作業や機能を、チームメンバーが継続すること、 または実行することを許可する。
- 当社の食品安全ポリシー、プロトコル、または手順を簡略化 または回避する、または規制要件やガイダンスを無視する
- 現地の法律または規制に従って、必要な許可またはライセンスなしにユニット、食品調理厨房、または保管施設を運営する
- 製品、原材料、または添加物の使用に関して顧客を誤解させること
- 食品または飲料のラベルに、故意に原材料を省略したり、アレルゲンのリスクを強調しなかったりする
- 安全でない、またはルールに反する状況を他の誰かが報告すると思い込む

Internal

従業員の誠実さ



利益相反

すべての従業員およびコンパスで働く人は、コンパスに対する責任、義務および義務と相反する個人的な利益（個人的な活動や金銭的な利益を含む）を持つことを避けることが期待されます。

利益相反は、個人的な利益がコンパスの利益よりも優先され、その個人的な利益がビジネスの判断、決定、行動に不当に影響する、または影響すると思われる場合に発生します。このような状況では、コンパスのために客観的、公正かつ効果的に業務を遂行することが困難になり、法律、規制、評判に影響を与える可能性があります。

私たちは、常にコンパスの最善の利益のために行動することを求め、この理由から、潜在的または実際の利益相反を開示することは、オープンであること、信頼、誠実さの文化を育むのに役立ちます。

詳細については、当社の ビジネス・インテグリティ・ポリシー」を参照するか、法務部、または Group Ethics & Integrity

私たちがすべきこと

- 適用されるすべての法律および規制を遵守する

- 個人的な活動、利益、および関係が、コンパスに対する職務および責任と相反しないようにする。

- 実際の利益相反、認識された利益相反、または潜在的な利益相反を、透明性のあるタイムリーな方法で報告し、開示する。利益相反を回避できない場合は、上司、法務担当者またはグループ倫理・インテグリティ・チャンピオンの助言を受けながら、適切かつ透明性をもって管理する。

- 実際の利益相反または潜在的な利益相反を、適用される開示登録簿に記録する。

私たちがしてはいけないこと

- 個人的な利益のため、または個人的な関係を促進または利用するために、ビジネスチャンスを不適切に利用したり、他者に転用したりする

- コンパスでの地位や権限を悪用して、個人的な利益、友人や家族、個人的な知人や組織の利益を図る。

- 利害の対立が存在する、または発生する可能性がある場合に、任命の受諾、討論、投票、または意思決定プロセスや活動への参加を行う。

Internal

機密情報および内部情報

私たちは、すべての機密情報を保護し、必要な承認を得て、知る必要がある場合にのみ配布または共有することを約束します。

私たちは、真に業務上必要な従業員または権限を与えられた第三者のみが、機密情報にアクセスできるようにします。

当社の顧客、従業員、ビジネスパートナー、利害関係者は、当社が機密情報を厳重に管理することを期待しています。

私たちが保有または使用する機密情報については、厳密な管理を行うことが期待されています。機密情報の共有や使用を誤ると、多額の罰金や罰則、刑事告発、民事訴訟、信頼の失墜など、深刻な結果を招く可能性があります。

機密情報には、製品やプロセス、顧客やサプライヤー、ベンダーリスト、価格設定、マーケティングまたはサービス戦略、非公開の財務報告、方針または手続き、資産売却、M&Aに関する情報などの事項に関連する電子的または文書的な情報が含まれます。このリストは網羅的なものではありません。内部情報は、機密情報の一形態でもあり、法律で定義された意味を持ちます。

コンパスグループに直接または間接的に関係する、公表されていない正確な性質の情報で、公表された場合、コンパスグループの有価証券の価格に大きな影響を与える可能性が高いものを指します。内部情報を保有している状態でコンパスグループの証券を取引することは、英国、米国、その他多くの国で犯罪行為となります。

詳細については、当社の株式 ディーリングコード（社内のみ）をご覧いただくか、グループ会社事務局にお問い合わせください。

私たちがすべきこと

- 適用されるすべての法律および規制を遵守する。

- 制限された人物であること、プロジェクトやインサイダーリストに掲載されていることを知らされた場合、当社の株式ディーリング・コードを遵守すること。

- 機密情報または内部情報は、知る必要があり、特定の権限がある場合にのみ開示されるようにする。

- 機密情報または内部情報を取り扱い、使用する際は、注意する。

- 証券取引のために内部情報を使用すること、他人に取引を推奨、奨励、誘導すること、または内部情報を開示すること（ただし、雇用または職務の一部としてそうすることが要求される場合を除く）には、以下のようなリスクがあることを認識しておいてください。

内部情報の開示は、インサイダー取引法の違反となり、刑事犯罪となる可能性がある。

- 機密情報または内部情報を公共の場で開示しないよう注意する（職場から離れた場所にある文書や技術デバイスの情報を保護するために必要なすべての手順を踏むことを含む）。

- 何が機密情報または内部情報であるか、または何らかの活動がインサイダー取引のリスクにつながる可能性があるかどうかが不明な場合は、助言を求める。

私たちがしてはいけないこと

- 個人的な利益や有利さのために、機密情報または内部情報をコピー、開示、または使用する

- 知る必要のない親族、友人、同僚を含め、機密情報または内部情報を他の人とコピー、共有、または使用する

- 特定の権限なしに、またはトレーディング・アップデートやその他の市場発表の前に、機密情報または内部情報（社内の関係者や同僚を含む）を開示または共有する。

- 内部情報を保有している場合、コンパス株（または他の上場会社）の売買またはその他の取引を行う。他人に自分の代わりに取引を依頼したり、自分が持っている内部情報を他人に打ち明けてはならない。

- コンパスでの雇用が終了した場合、機密情報をコピーしたり、持ち出したりする。

- 安全でない方法で機密情報または内部情報を共有すること。どのような転送メカニズムが適切な保護を提供するか不明な場合は、情報システム部門から指導を受けること。



商取引における公正性

公正な競争

私たちは、グローバルに公正な競争を行うことを約束します。

独占禁止法、反独占法、競争法（「競争法」）は、価格の固定や人為的な調整、市場の分割、顧客の共有、生産または供給の制限、入札の操作、その他取引を制限するために市場参加者が協調して行う行為を禁止し、消費者を保護し公正競争を促進します。

また、商業的な機密情報を競合他社と（直接または第三者を介して）共有することも禁止されています。サプライチェーンの異なるレベルで活動する企業が関与する価格操作などの反競争的行為も禁止されています。競争法は、企業が公正に競争し、競争を妨げたり、制限したり、歪めたりすることなく（あるいはそのような意図を持って）、高品質の商品とサービスを公正な価格で提供することを保証するために設けられています。

私たちは、適用される競争法を理解し遵守することで、公正な競争を促進し、顧客、ビジネスパートナー、投資家、および世界のビジネスコミュニティからの信頼を維持します。

これには、入札や入札を調整している可能性のある競合他社やその他の第三者とのカルテル関連活動への参加拒否やその他の関与が含まれます。

詳細については、ビジネスインテグリティ・ポリシーを参照するか、法務部または Group Ethics & Integrity にお問い合わせください。

私たちがすべきこと

- 私たちが事業を展開するすべてのカテゴリーと市場の競争法を遵守する。

- 顧客およびビジネスパートナーとのビジネス関係が適切に 文書化され、法務部によって承認されていることを確認する

- 業界団体、業界会議、またはその他の業界フォーラムに参加 する際には、反競争的な行為に（積極的または消極的に）関与 しないよう注意し、関連する承認を得る。

- 業界、環境、持続可能性、またはその他のガバナンスイニシアチブに関連して競合他社または供給業者と協業しようとする場合は、法的助言を求め、いかなる合意も競争を制限したり悪影響を及ぼすことがないようにする。

- 競合他社と供給またはその他の商業契約を締結しようとする場 合、事前に法律上の助言を求める

- 不適切な可能性がある活動や第三者との取り決めに気づいた場合、できるだけ早く法務部または Group Ethics&Integrity 部門に通知するか、'Speak Up'や倫理ホットライン」を通じて報告書を提出する。

私たちがしてはいけないこと

- 入札または入札に関連して競合他社またはその他の第三者と連絡を取る（ただし、地元の法務チームが扱う公式の共同入札またはジョイントベンチャーに関連する場合は除く）。

- そのような取り決めが法務部によって承認されていないにもかかわらず、商業的または競争上敏感な情報を競合他社と直接または間接的に共有する。

- コンパスが商品またはサービスを販売する、または販売する予定の価格、またはその他の財務的または非財務的な商業戦略を含む価格設定について、競合他社と合意または議論する。

- コンパスから供給された商品またはサービスを再販する際の価格を顧客に指示しようとすること（該当する場合）。

- 他の企業と、商品の生産またはサービスの供給を制限すること、または市場や顧客を分割すること、または市場参加者を集団的にボイコットすることに合意する。

- サプライヤーの推奨小売価格を自動的に採用すること。私たちは、独自の価格決定を行い、それを記録する必要がある。

贈収賄と汚職の防止

私たちは、すべての活動において、最高水準の誠実さとプロ意識を堅持することを約束します。

汚職は、委ねられた権力の乱用です。その社会と地域社会への影響は、損害を与えるものです。贈収賄は、利益を受ける人がその職務や義務を不適切に遂行することを意図して、誰かが直接的または間接的に、金銭的またはその他の利益を申し出たり、約束したり、与えたり、受け入れたり、要求したりすることで発生します。利益には、金銭、贈答品、接待、便宜、不適切な契約ボーナスやリベート、寄付、協賛、コミュニティへの投資など、価値のあるものが含まれることがあります。また、家族や親しい友人への雇用の約束など、金銭以外の利益や機会も含まれる可能性があります。

国連グローバル・コンパクトの署名企業として、私たちは、強要や贈収賄を含むあらゆる形態の腐敗に反対して活動することを約束します。

倫理に反する行為や違法行為は、一切禁止されています。

詳しくは、ビジネス・インテグリティ・ポリシー、グループ 承認マニュアル（社内のみ）を参照するか、法務部または 法務部または Group Ethics & Integrity にお問い合わせください。

私たちがすべきこと

- 腐敗防止に適用されるすべての法律と規制を遵守する。

- コンパスの評判を守り、事業の長期的な成功を確保するために、誠実に行動する。

- 賄賂の要求や申し出を拒否する。

- 商取引や取引に関連して利益を申し出たり、与えたり、受け入れたりする場合は、事前に経営陣の承認を得て、法的助言を得る。

- 当社のために行動する者、または当社のためにサービスを提供する者は、当社の価値観と原則を共有し、誠実さをもって行動するようにする。

- 政府関係者、または政府関係者と交流する第三者、または政府関係者を代表する第三者（コンパスのために業務を遂行する者を含む）と取引する際は、特に注意する。

- 贈答品や接待を提供または受領する場合は、グループおよび地域の方針と手続きに従って、事前の承認を得る。

- 慈善寄付、現物寄付、協賛、コミュニティ投資が、コンパスのビジネス・インテグリティ・ポリシーおよび企業の社会的責任の目標に沿って使用されていることを確認する。

- 贈収賄や汚職を引き起こす可能性のある活動や第三者の手配に気づいた場合は、できるだけ早く法務部、グループ Group Ethics & Integrity に連絡するか、「Speak Up」を通じて報告書を提出する。

私たちがしてはいけないこと

- いかなる形であれ賄賂の提供、受領、支払を、事業所、状況、関係者を問わず、行うこと。

- 支払いを拒否すると身の安全が脅かされるような状況に直面しない限り、円滑化（グリース）またはその他の袖の下の支払いを申し出る、または提供する。

- 他人の個人的な請求書や経費を不適切に支払うなど、現金（または現金同等物）の不適切な支払を行う。

- 意思決定に影響を与えるために、政府関係者に何らかの利 益を提供する

- 当社のコンサルタント、アドバイザー、代理人または仲介者が直接または間接的に賄賂を支払うことを許可する、またはその他の方法で許可すること

- 価値観に関係なく、ビジネス上の意思決定に影響を与える と解釈される可能性のある利益を提供、贈与、または受領する

その他の経済犯罪のコンプライアンス

私たちは、マネーロンダリング、テロ資金調達、脱税に対する世界的な闘いを支援することを約束します。

これらの活動は、世界中のグローバル・コミュニティに損害を与えています。

コンパスは、適用される制裁および貿易管理プログラムを遵守しています。制裁プログラムは、政府および政府間組織によって実施され、特定の個人、団体、部門および/または国による取引（「制裁対象活動」）を禁止または制限するものです。コンパスの目的は、法律に違反したり、不必要に風評リスクにさらされたりするような制裁活動に関与しないよう、効果的かつ必要な予防措置を講じることを目的としています。

マネーロンダリングとは、犯罪収益を隠蔽または偽装し洗浄することです。テロ資金供与とは、テロ目的で使用される、または使用される可能性のある金銭や財産の受領や提供、テロ財産の洗浄を含みます。

脱税とは、世界中のあらゆる場所で、税金を違法に不払いまたは過少に納めることです。脱税は、故意に他人の脱税を手助けしたり、その行為に加担したりすることを含みます。

コンパスは、私たちが活動するあらゆる場所で、このような犯罪を支援または促進するような方法でビジネスを行うことを固く禁じています。

詳細については、ビジネスインテグリティポリシーを参照するか、法務部または Group Ethics & Integrity にお問い合わせください。

私たちがすべきこと

- 適用されるすべての法律と規制を遵守する
- 規制を遵守する。
- 違法または不法な資金の隠蔽を防止および検出するための手順および管理方法を理解し、適用する。
- ビジネスパートナーとの金融取引において、犯罪行為の収益を受け取ったり、制裁を受けた活動に関与したりしないよう、合理的なチェックを実施する（これは犯罪行為に相当する可能性があるため）。
- 脱税に関するレッドフラッグ（特に支払目的、支払方法、受取人、銀行口座の所在地）に常に注意を払う。
- 請求書や支払の処理、資金の受払いの際には常に警戒を怠らず、不正行為には適時に対処またはエスカレーションする。
- マネーロンダリング、テロ資金調達、脱税、制裁
違反の疑いがある場合は、直ちに法務部門、グループ倫理・誠実部門 に報告するか、「Speak Up」を通じて報告 を提出する

私たちがしてはいけないこと

- いかなる状況においても、違法に取得された資金や資産を含む、またはテロ資金調達や制裁活動への関与につながる、いかなる形態の商業的またはその他の取り決めにも故意に関与する。
- 組織犯罪やその他の犯罪行為に関係している取引相手と故意に関わる。
- 法務および財務部門による適切なレベルでの承認がない限り、 通常の業務範囲外で異常な現金取引を受理、受領、申し出、 または提供する
- 合理的な第三者によるチェックが行われたと単純に考える。チェックに失敗すると、Compass とその従業員が危険にさらされる可能性がある。
- 第三者が事業を行っている地域、本社がある地域、
または商品もしくはサービスの原産地もしくは配送先
である
- 地域に存在しない第三者の銀行口座に支払いを行う。

正確な財務帳簿と記録

私たちは、誠実で透明性のある方法でビジネスを行うことを信条としています。

私たちは、誠実で透明性のある方法でビジネスを行うことを信条としています。

不正行為、誤解を招く行為、不誠実な行為に関与することは、厳重に禁止されています。

コンパスの財務帳簿や記録の作成、処理、記録に携わる者は、情報の完全性を確保する責任を負っています。

当社の帳簿および記録は、適用される会計基準および内部統制システムに従って、当社の財務および事業取引を正確に反映していなければなりません。

その他の情報については、「グループ承認マニュアル」（社内のみ）、「ビジネス・インテグリティ・ポリシー」を参照するか、グループファイナンスまたは各国の財務チームまでお問い合わせください。

私たちがすべきこと

- 適用されるすべての法律および会計基準を遵守する。
- 私たちの内部統制システムを遵守します。
- すべての会計記録、財務報告および財務諸表が、事業の財務の健全性について完全、公正かつ正確な見解を合理的な範囲で詳細に示すことを確保する。
- グループ承認マニュアルおよびローカルプロセスが遵守され、提出物および承認要求をサポートする適切な文書が提出されることを確実にします。
- 承認および記録する取引は、正当な事業目的によって裏付けられていることを確認する
- 現地の税務、財務、および法律上の義務に従って、会計記録および文書を保持する

私たちがしてはいけないこと

- 財務的または非財務的な記録を保留または改ざんしたり、取引の本質、目的および/または受取人を隠蔽するために取引を不正に分類したりする。
- 未開示または未記録の口座、資金または資産を不適切に作成、維持、または他者に許可する。
- 会社の記録、口座、および文書を隠蔽、破壊、または不適切に変更すること
- グループ承認マニュアルに基づく承認と適切な文書作成なしに、コンパスの資産を処分する、またはその他の方法で譲渡する。
- 必要な現地および/またはグループの承認を得ることなく、契約または財務上の取り決めを行う。
- コンパスの財務プロセスまたは特定の取引に関連して、虚偽、誤解を招く、または不完全な表現を提供する。

データプライバシー

コンパスは、同僚、クライアント様、サプライヤー、株主、その他の第三者に関する個人データを保有しています。個人データには、個人を特定する情報、または個人を識別することができる情報が含まれます。この情報は、紙のファイルや電子的なファイルとして保持されることがあります。

個人データを常に安全に保管することが極めて重要です。

個人データを大切に扱うことは、当社のビジネスにとって非常に重要です。私たちのビジネスで個人データを収集する場合、私たちは、個人のプライバシーの権利と、個人データを使用、処理、保存する正当なビジネス目的または法的要件との間で適切なバランスを取らなければなりません。

個人データを共有する可能性のある他者と協力する場合、または個人データを受け取る場合、私たちがプライバシーを重視していること、および私たちが満たすべき基準を明確にします。

グループデータプライバシーポリシー（社内のみ）または該当する国のプライバシーポリシーの基準が満たされていないと思われる場合、データ侵害に気付いた場合、または個人データの共有または使用について懸念がある場合は、直ちに国のデータ保護チャンピオンまたは法務部、またはGroup Ethics & Integrity に連絡してください。

私たちがすべきこと

- 適用されるすべてのデータプライバシー法および規制を遵守する。

- 個人データまたは個人を特定できる情報（以下「個人データ」）を収集し、取り扱う場合、それが正当な事業目的のためであることを確認する。

- 個人データは、取得した目的のためにのみ使用し、関連する目的に必要以上の個人データを収集しないように注意する。

- データ主体の権利を尊重し、必要に応じて受け取った要求または通知に対応する際に、現地の法律に従って行動する。

- 個人データをコンパスの情報技術システムで安全に保管する。

- 合法的な業務目的のためにのみ、個人データを（社内外を問わず）知る必要がある場合にのみ、安全な方法で共有する。

- 個人データが承認された転送メカニズムによって第三者に転送されることを確認する。不明な場合は、情報システム部門から指導を受ける

- 個人データを受け取る者が、データを非公開かつ安全に保管し、合意された目的のみに使用することの重要性を理解するよう徹底する。

- データプライバシーに関する潜在的な事故は、直ちに法務部または所属する国のデータ保護チャンピオン

私たちがしてはいけないこと

- 個人データを許可または必要な期間より長く保持する。

- 許可されていない目的のために個人データを使用する

- 安全でない方法、または十分な保護がない状態でデータを他国に転送する。

- コンパスの社内外で無許可の人物にデータを提供する。

- データ・プライバシーに関する潜在的な問題を報告または記録する責任を、他の誰かが負うと仮定する、または無視する

Internal

社外活動



政府機関および政治活動への対応

ビジネスを行う上で、コンパスは世界中の政府機関、公益団体、業界団体、その他の類似団体と関わることがあります。その際、政治活動を規制する現地の法律を遵守する必要があります。

多くの場合、政府との協働に適用される法律は、民間企業との協働に適用される法律よりも厳しい場合があります。私たちがビジネスを行うすべての人と同様に、私たちは政府にとって責任あるパートナーであり、最高の倫理基準を遵守するように努めます。

コンパスのポリシーとして、政治献金は行いません。

詳細については、ビジネス・インテグリティ・ポリシーを参照するか、法務部またはGroup Ethics & Integrity にお問い合わせください。

私たちがすべきこと

- 適用されるすべての法律と規制を遵守する
- 真実かつ正確であること、およびコンパスの正当な利益が保護されていることを確認する。
- 政府または当局の調査および監査に協力する。
- 指定された政府機関とのコミュニケーション計画について、適切な上司に報告し、その承認を得る。政府機関と関わる前に、その関係者の承認を得る。
- 特定の日常的な活動が、意図せず英国会社法 2006 の政治献金および政治支出を構成する事項の広範な定義に該当する場合は、関連する承認を取得します。
- どのような活動が政治献金や政治支出と定義されるか不明な場合は、グループ会社事務局の指導を仰ぐ。

私たちがしてはいけないこと

- 政党や候補者に政治献金や寄付をする。
- グループ法務部、グループコミュニケーション部、グループ IR 部の指導のもとで行う場合を除き、議員、政治家候補、規制当局、政府職員、公益団体に働きかけたり、接触したりする。

グループ・リーガル、グループ・コミュニケーション、グループ・インベスター・リレーションズの指導の下で行う場合を除きます。

Internal

社外コミュニケーション

私たちは、外部の個人または組織から質問への回答を求められたり、メディア報道機関、アナリスト、投資コミュニティから問い合わせを受けたりすることがあります。

私たちは、当社の事業と財務実績に関する正確な情報を、メディア、報道機関、投資家、規制当局を含む当社のステークホルダーと共有することを約束します

私たちは、市場開示義務を遵守し、外部とのコミュニケーションにおいて、公平で誠実である。

詳しくは、コミュニケーションチーム、グループ インベスターリレーションズまたは法務部にお問い合わせください。

私たちがすべきこと

- コンパスグループ PLC のために、またはコンパスグループ PLC を代表してメディアや報道機関に回答を提供する前に、グループコミュニケーション、グループ IR、グループ法務から承認を得る。

- コンパスの事業体のために、または事業体を代表してメディアや報道機関に回答を提供する前に、必要に応じて法務チームとコミュニケーションチームから助言と承認を得るようにする。

- コンパス事業体のために政府、規制当局、議員、ロビー団体と接触する前に、法務およびコミュニケーションチームから承認と助言を得る。

- メディアや報道機関への情報開示について、不明な点がある場合は、コミュニケーションチームおよび法務チームに確認する。

私たちがしてはいけないこと

- コンパスのスポークスパーソンとして指定され、コンパスを代表して発言する権限を与えられていない限り、公式または非公式に、メディア、アナリスト、投資コミュニティに対して発言または応答する。

- グループ会社事務局、グループ法務部、グループ IR 部の事前承認なしに、内部情報を含む、または内部情報に相当する可能性のある声明、プレスリリース、プレゼンテーション（口頭または書面）を発表する。

Internal

企業資産


CAFÉ
PURCHASING
CLIMATE CHANGE
PLANT FORWARD
WELLNESS
PLANT FORWARD
ANIMAL FOODS IN SUPPORTING ROLES
1.5
2.4
MAKE PLANTS THE FOUNDATION
0
0
EMPHASIZE PLANT PROTEINS

企業資産と商標保護

会社の資産とは、私たちが毎日仕事で使っている道具、設備、商品、システム、情報、データです。

私たちは皆、物理的、デジタル、知的財産を問わず、会社資産が合法的な事業目的にのみ使用され、紛失、損傷、盗難、詐欺、誤用から保護するよう、慎重に取り扱う責任を負っています。

フードサービスおよびサポートサービス分野のマーケットリーダーとして、私たちはしばしば、レシピ、プロセス、非公開のアイデア、戦略など、私たちが保護しなければならないコンパスに帰属するものを生み出しています。私たちは、知的財産（ブランド、商標、著作権、特許、企業秘密など）を保護し、次のことを注意深く行います。

詳細については、該当するグループまたは地域の情報技術利用規定または技術利用規定」を参照するか情報システムまたは法務部までお問い合わせください。

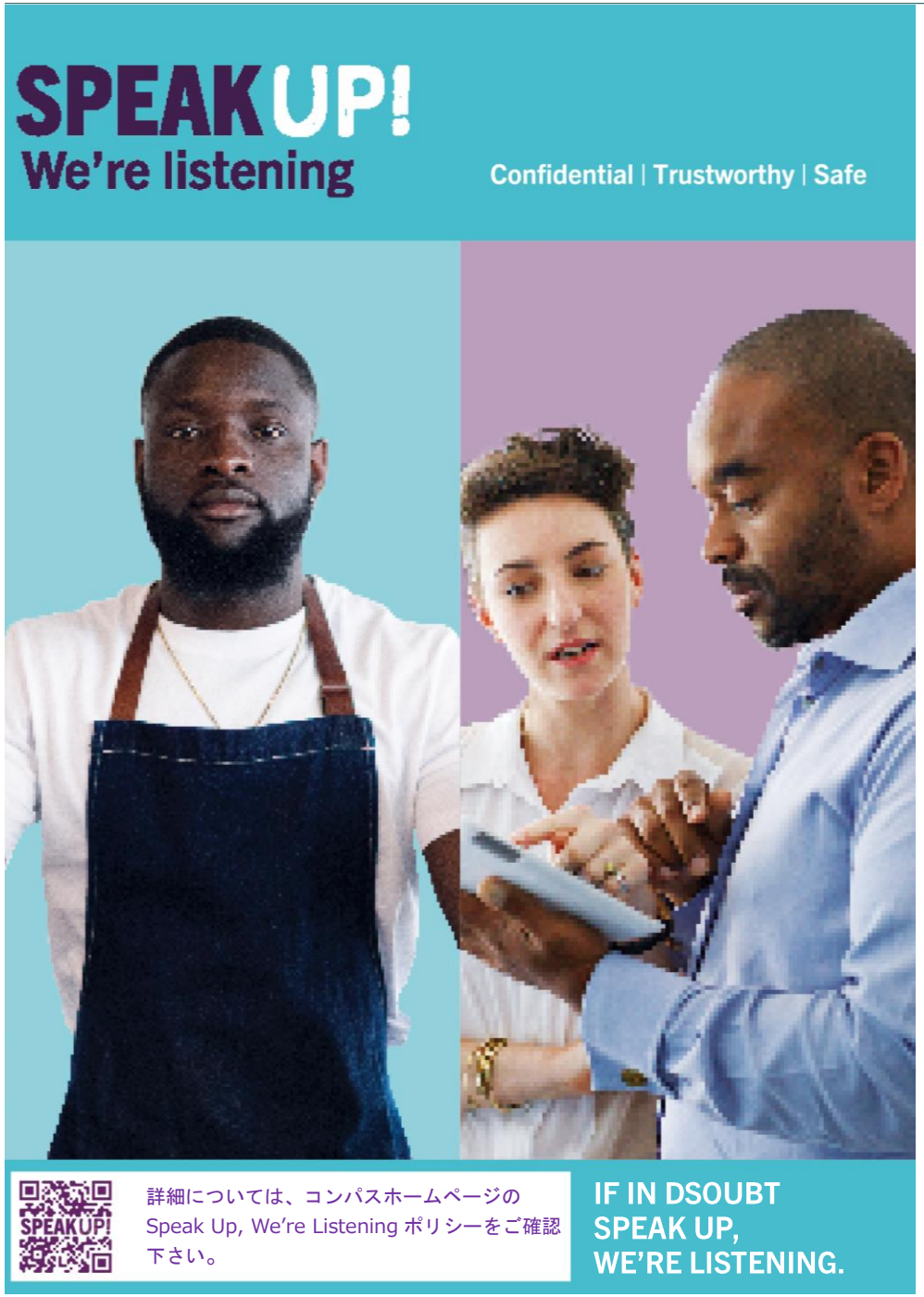
私たちがすべきこと

- 適用されるすべての法律と規制を遵守する
- 適用されるグループまたは地域の利用規定に従って情報技術を使用する。
- 会社の資産を保護し、誤用、損失、詐欺、または盗難から常に保護し、常に専門的かつ責任ある方法でのみ使用する。
- 業務の一環として使用または接触する会社の資産が、損傷、誤用、または浪費されないようにします。
- 当社の知的財産権を保護し、適切な保護の下、合法的な事業目的のためにのみ当社の知的財産を使用します。
- フィッシングメールやその他のサイバー脅威など、当社のシステムやデバイスへの不正アクセスに常に注意を払い、情報システム部門に報告します。
- デジタル資産または情報技術の使用またはアクセスに関 して不明な点や自信がない場合は、情報システム部門に指導を求める
- 他者による会社資産の不正使用を上司 に報告するか、「Speak Up」を通じて報告する。

私たちがしてはいけないこと

許可なく会社の資産にアクセス、転送、削除する、または 不適切な目的で使用する

- 詐欺行為や窃盗を故意に行う、またはその当事者となる、あるいはそれに関与する。
- 現地の法務チームに相談し、承認を得ることなく、コンパスの 知的財産権をコンパスの外部で共有または譲渡することに 同意する
- 会社の資産を個人的な利益のために使用したり、コンパスでの役割と無関係な理由で使用する
- クライアントの知的財産権を悪用する
- コンパス情報技術システムに未許可のハードウェアまたはソフトウェアをインストールまたは使用する。
- 情報技術またはサイバーセキュリティの制御を意図的に迂回すること



スピークアップ・ウィーアーリスニング

私たちは、「スピークアップ」プログラムを通じて寄せられた報告や懸念を真摯に受け止めています、

私たちは、「Speak Up, We're Listening」プログラムを通じて寄せられた報告を真摯に受け止め、不正行為や倫理に反する行為の申し立てに対して、迅速にフォローアップします。

不正行為や非倫理的な行為の疑惑を迅速に追及します。その完全性を守るため、Speak Up, We're Listening のプラットフォームとヘルプラインは、独立した第三者プロバイダーによって運営されており、当社が事業を展開しているすべての国で、365 日、週 7 日、1 日 24 時間利用できます。

この企業行動規範違反の疑いや実際の違反に関する問い合わせは、当社のスピークアップ・リソースのいずれかを使って、自分が最も心地よいと感じる方法で信頼できる人に伝えてください：

- 上司、または上位の管理職
- 地域の人事担当者、または Listen Up チャンピオン
- 国、地域、またはグループの法務チームメンバー
- グループ Ethics＆Integrity 担当者
- 「Speak Up, We're Listening」サイトを通じて懸念を報告してください

コンパスは、報告を行う人の秘密を保護することを約束します。報告書を提出する際、匿名を選択することができます。提供された情報、および機密保持や匿名性の権利は、現地の法律の対象となる場合があることを知っておくことが重要です。

私たちのスピークアンドリッスンアップポリシー

コンパスでは、懸念を表明したこと、または懸念を表明することができたことに対する報復や不利益な行為を固く禁じており、これを容認するものではありません。

コンパスは、通報者および調査を実施、協力、または参加する個人を、不利益な行為や報復から保護することを約束します。